

## 地域子ども・子育て支援事業の量の見込み及び確保方策 評価シート【総括表】

令和3年3月31日現在

事業名	担当課	区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	確保方策に対しての実施結果	
(1) 時間外保育事業（延長保育事業）	保育幼稚園課	量の見込み 確保方策 確保方策の実施結果 実績	323人 403人 403人 350人	313人 403人	301人 403人	294人 427人	289人 427人	達成	◎量の見込みとは… 各事業における、将来必要となる利用人数を見込んだもの。 量の見込み＝需要量
(2)-① 一時預かり事業 （幼稚園等における在園児を対象とした預かり保育）	保育幼稚園課	量の見込み 確保方策 確保方策の実施結果 実績	20,296人日 27,816人日 27,816人日 11,498人日	19,253人日 32,696人日	17,966人日 32,696人日	17,668人日 32,696人日	17,532人日 32,696人日	達成	◎確保方策とは… 量の見込みに対応した、確保量のこと。 確保方策＝供給量
(2)-② ①一時預かり事業（在園児対象以外） ②子育て援助活動支援事業（病児・緊急対応強化事業除く） ③子育て短期支援事業（トワイライトステイ）	①保育幼稚園課 ②子育て支援課 ③子育て支援課	量の見込み ①～③合計	11,715人日	11,446人日	11,110人日	10,851人日	10,624人日	①達成 ②達成 ③達成	◎確保方策の実施結果とは… 実際に確保することができた確保量のこと。 確保方策＞確保方策の実施結果となるとき 実施結果は未達成となります。
		確保方策 ① ② ③	8,552人日 346人日 42人日	8,552人日 346人日 42人日	8,552人日 346人日 42人日	11,492人日 346人日 42人日	11,492人日 346人日 42人日		
		確保方策の実施結果 ① ② ③	8,552人日 346人日 42人日						
		実績 ① ② ③	1,539人日 0人日 0人日						
(3) 病児・病後児保育事業	保育幼稚園課	量の見込み 確保方策 確保方策の実施結果 実績	1,871人日 3,172人日 3,172人日 905人日	1,813人日 3,172人日	1,741人日 3,172人日	1,704人日 3,172人日	1,674人日 3,172人日	達成	◎実績とは… 実際に事業を利用した人及び回数のこと。
(4) 子育て短期支援事業（ショートステイ）	子育て支援課	量の見込み 確保方策 確保方策の実施結果 実績	17人日 84人日 84人日 0人日	17人日 84人日	16人日 84人日	16人日 84人日	16人日 84人日	達成	◎人日、人回とは… 量の見込みを算出する際に行った ニーズ調査時に用いられた単位。 延べ人数及び延べ回数のようなもの。
(5) 地域子育て支援拠点事業	子育て支援課	量の見込み 確保方策 確保方策の実施結果 実績	17,232人回 22,424人回 22,424人回 5,344人回	17,097人回 22,424人回	16,934人回 22,424人回	16,473人回 22,424人回	16,022人回 22,424人回	達成	
(6) 子育て援助活動支援事業 （ファミリー・サポート・センター事業）※就学後	子育て支援課	量の見込み 確保方策 確保方策の実施結果 実績	134人日 245人日 245人日 176人日	131人日 245人日	128人日 245人日	125人日 245人日	119人日 245人日	達成	
(7) 養育支援訪問事業、 子どもを守る地域ネットワーク機能強化事業	子育て支援課	量の見込み 確保方策 確保方策の実施結果 実績	11人 11人 11人 4人	11人 11人	11人 11人	11人 11人	11人 11人	達成	
(8) 妊婦健康診査	健康課	量の見込み 確保方策 確保方策の実施結果 実績	5,443回 5,443回 5,727回 4,899回	5,305回 5,305回	5,153回 5,153回	5,015回 5,015回	4,876人日 4,876人日	達成	
(9) 乳児家庭全戸訪問事業	健康課	量の見込み 確保方策 確保方策の実施結果 実績	397人 397人 399人 399人	387人 387人	376人 376人	366人 366人	356人 356人	達成	
(10) 放課後児童健全育成事業	生涯学習課	量の見込み 確保方策 確保方策の実施結果 実績	691人 790人 770人 534人	723人 790人	748人 790人	770人 790人	776人 790人	未達成	
(11) 利用者支援事業	健康課	確保方策 確保方策の実施結果 実績	1 1 1	1	1	1	1	達成	
(12) 実費徴収に係る補足給付を行う事業	保育幼稚園課	実施結果 実績	実施 21人					達成	

※多様な主体が本制度に参入することを促進するための事業については、現在検討中となります。

※詳細は、個別の評価シートを参照。

(XX)〇〇〇〇事業

P (Plan)	事業内容	<p>○記載している文言は、計画書の該当ページから抜粋しています。 追加を朱書きで、事業内容は毎年度3月末現在を基準とし、数値等を用いて詳細に記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○事業目的</li> <li>○実施概要</li> <li>○実施方法（委託・補助・直接執行、実施場所・時期、対象者、利用料等の徴収金）</li> <li>○その他</li> </ul>
	確保方策	
		<p>○記載している文言は、計画書の該当ページから抜粋しています。これは計画策定時（令和2年3月）に以降5年間の（量の見込みに対する）確保方策を示したものであり、確保方策を変更・追加する場合は、元の文言を削除せず、朱書きにて追加記入してください。</p>

(単位:XX 毎年度3月末現在)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
D (Do)	量の見込み					
	確保方策	<p>計画書に記載されている数値及びその内訳の抜粋です。 (この項目は変更しないでください。)</p>				
	〇〇〇					
	確保方策の実施結果	<p>上記項目に対応するように数値を入力してください。 決算額は円単位とし、事業に要した総経費（市が直接執行する場合は人件費を除く）を記入してください。</p>				
	〇〇〇					
実績						
〇〇〇						
決算額 (円)						
事業実施経過	<p>○事業の実施経過を簡潔に記入してください。 例) 平成XX年X月、XXにXXを設置。 平成XX年X月よりXXを実施。 平成XX年度より、XXについてXXの拡充を行った。 令和XX年度より、XX事業と統合。</p>					

年度	計画目標
令和2年度	
令和3年度	
令和4年度	
令和5年度	
令和6年度	
課題	
<p>○計画目標を達成するために必要となる課題を記入してください。 ○既に目標達成している場合は、それを維持・向上していくために必要となる事項を記入してください。</p>	

A (Act)	今後の予定
	<p>○計画目標を達成するために必要となる課題を記入してください。 ○既に目標達成している場合は、それを維持・向上していくために必要となる事項を記入してください。</p>

計画書記載	P84	実施状況	
担当課	子育て支援課		

(1)時間外保育事業(延長保育事業)

P (Plan)	事業内容
	保育の必要性の認定を受けた子どもについて、保護者のやむを得ない理由により、通常の利用日及び利用時間以外の日及び時間において、保育所・認定こども園等で保育を実施する事業。
	確保方策
	今後も、引き続き各施設で事業を行うことにより、保護者のニーズに応える。

(単位:人 毎年度3月末現在)

D (Do)		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	量の見込み	323	313	301	294	289
	確保方策	403	403	403	427	427
	確保方策の実施結果	403				
	実績	350				
	決算額 (円)	4,824,500円				
	事業実施経過	令和2年度より民間の保育所が1か所新規開設し、実施施設数は公立保育所(4か所)と、民間保育所、認定こども園及び小規模保育事業所(8か所)の12か所となっている。				

C (Check)	年度	計画目標
	令和2年度	達成
	令和3年度	
	令和4年度	
	令和5年度	
	令和6年度	
	課題	
	公立保育所では2か所が未実施ではあるが、量の見込みに対する確保方策は達成している。	

A (Act)	今後の予定
	今後も、引き続き各施設で事業を行うことにより、保護者のニーズに応える。

計画書記載	P87	実施状況	実施中
担当課	保育幼稚園課		

(2) - ① 一時預かり事業(幼稚園等における在園児を対象とした預かり保育)

D (Plan)	事業内容
	日常生活上の突発的な事情や社会参加などにより、家庭で保育を受けることが一時的に困難な就学前児童について、幼稚園、保育所、認定こども園、その他の場所において、一時的な預かりや保育等を行う事業。幼稚園等の在園児を対象として、通常の教育時間の前後や長期休業日等において、預かりを行う。
D (Plan)	確保方策
	見込まれるニーズ量に対する確保方策は達成しており、今後も引き続き、適切な事業展開に努める。

(単位:人日 毎年度3月末現在)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
量の見込み	20,296	19,253	17,966	17,668	17,532
確保方策	27,816	32,696	32,696	32,696	32,696
確保方策の実施結果	27,816				
実績	11,498				
決算額 (円)	1,223,000円				
事業実施経過	令和2年度より、幼稚園統合により公立幼稚園2か所で新たに当該事業を開始。				

年度	計画目標
令和2年度	達成
令和3年度	
令和4年度	
令和5年度	
令和6年度	

C (Check)	課題
	公立幼稚園で未実施の施設はあるが、量の見込みに対する確保方策は達成している。

A (Act)	今後の予定
	令和3年度より、公立幼稚園の統合により、新たに1か所の公立幼稚園で当該事業の実施を開始予定。

計画書記載	P87	実施状況	実施中
担当課	保育幼稚園課		

(2)-② 一時預かり事業(在園児対象以外)、子育て援助活動支援事業(病児・緊急対応強化事業除く)  
 子育て短期支援事業(トワイライトステイ)

P (Plan)	<b>事業内容</b>
	①一時預かり事業(在園児対象型を除く)は、(2)-①以外の場合において、保育所や認定こども園等で行う一時預かりや就学前児童を対象とした子育て援助活動支援事業。 ②子育て援助活動支援事業(病児・緊急対応強化事業除く)は、育児の援助を行いたい人と育児の援助を受けたい人からなる会員制による相互援助活動を実施する事業。 ③子育て短期支援事業(トワイライトステイ)は、保護者が仕事等の理由により平日の夜間または休日に不在となり、家庭における子どもの養育が困難になった場合に、児童養護施設等で子どもを保護し、生活指導、食事の提供等を行う事業。
	<b>確保方策</b>
	保育所、ファミリー・サポート・センター、子育て短期支援事業にて実施。 量の見込みに対して確保方策が不足しているため、保育所等における当該事業の拡充を検討し、受け入れ態勢の確保に努める。

①一時預かり事業(在園児対象型以外)  
 ②子育て援助活動支援事業(病児・緊急対応強化事業除く)  
 ③子育て短期支援事業(トワイライトステイ)  
 (単位:人日 毎年度3月末現在)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
D (Do)	<b>量の見込み</b>	11,715	11,446	11,110	10,851	10,624
	<b>確保方策</b>	8,940	8,940	8,940	11,880	11,880
	①	(8,552)	(8,552)	(8,552)	(11,492)	(11,492)
	②	(346)	(346)	(346)	(346)	(346)
	③	(42)	(42)	(42)	(42)	(42)
	<b>確保方策の実施結果</b>	8,940				
	①	(8,552)				
	②	(346)				
	③	(42)				
	<b>実績</b>	1,539				
	①	(1,539)				
	②	(0)				
	③	(0)				
	<b>決算額(円)</b>	9,543,966				
	①	(7,888,890)				
	②	(1,655,076) (6)子育て援助活動支援事業(就学後)と合算				
	③	(0)				
	<b>事業実施経過</b>	①令和2年度現在、公立保育所1か所、民間保育所2か所及び民間認定こども園1か所にて実施。 ②平成14年度より、子育て支援課内にセンターを置き、事業を継続して実施した。 ③児童養護施設1ヶ所、母子生活支援施設1カ所と契約して実施した。				

年度	計画目標
令和2年度	① 達成
	② 達成
	③ 達成
令和3年度	①
	②
	③
令和4年度	①
	②
	③
令和5年度	①
	②
	③
令和6年度	①
	②
	③

C (Check)	<b>課題</b>
	①令和2年4月に開園した民間の保育所にて、新たに事業を実施し、確保方策は達成したが、なお量の見込みを下回っている。 ②援助会員の確保。特に乳児を預かることのできる援助会員の確保が課題である。 ③さまざまなニーズに対応するため、利用可能な契約施設を確保することが課題である。

A (Act)	<b>今後の予定</b>
	①既存の保育所での実施以外にも、民間保育所等の新設予定等の場合も含めて、総合的に検討していきたい。 ②引き続き援助会員の確保に努めるとともに、研修を実施し、安全な活動を支援する。 ③広報周知に努める。

計画書記載	P88	実施状況	実施中
担当課	①保育幼稚園課	②③子育て支援課	

(3) 病児・病後児保育事業

P (Plan)	事業内容
	病気にかかった子どもの体調が落ち着いてきた後、保護者が仕事等で子どもを看られない時に、施設に付設された専用スペースにおいて、看護師等が一時的に保育を行う事業。
	確保方策
	利用ニーズの変遷を見極めながら、周知啓発に努める。

(単位:人日 毎年度3月末現在)

D (Do)		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	量の見込み	1,871	1,813	1,741	1,704	1,674
	確保方策	3,172	3,172	3,172	3,172	3,172
	確保方策の実施結果	3,172				
	実績	905				
	決算額 (円)	15,281,480円				
	事業実施経過	令和2年度現在、病後児対応型を民間保育所1か所で、体調不良児対応型を公立保育所2か所、民間保育所2か所及び認定こども園1か所の計5か所にて実施。				

C (Check)	年度	計画目標
	令和2年度	達成
	令和3年度	
	令和4年度	
	令和5年度	
	令和6年度	

課題	
病児・病後児対応型について、保護者のニーズが高いことから整備が必要であったが、令和2年度より民間保育所において病後児対応型を実施したことで、量の見込みに対する確保方策も含めて、達成することができた。	

A (Act)	今後の予定
	利用ニーズの変遷を見極めながら、事業の周知啓発に努める。

計画書記載	P88	実施状況	実施中
担当課	保育幼稚園課、子育て支援課		

(4)子育て短期支援事業(ショートステイ)

P (Plan)	事業内容
	保護者の疾病等の理由により、家庭における子どもの養育が一時的に困難となった場合に、緊急一時的に施設で児童を一定期間養育・保護する事業。
D (Do)	確保方策
	児童養護施設での事業実施により、受け入れ態勢の確保を図っていることから、今後も事業を継続実施し、ショートステイが必要になった際、適切な支援を行えるように、施設の確保に努める。

(単位:人日 毎年度3月末現在)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
D (Do)	量の見込み	17	17	16	16	16
	確保方策	84	84	84	84	84
	確保方策の実施結果	84				
	実績	0				
	決算額 (円)	0円				
	事業実施経過	児童養護施設2か所、母子生活支援施設1ヶ所、乳児院1か所と契約し、事業を実施。				

年度	計画目標
令和2年度	達成
令和3年度	
令和4年度	
令和5年度	
令和6年度	

C (Check)	課題
	施設入所児童の増加により、ショートステイに対応出来ない施設が出てきていることから、契約施設の確保が難しい。特に、乳児年齢の児童についての受け入れ先が少ない。

A (Act)	今後の予定
	契約施設を確保し、今後も継続していく。

計画書記載	P89	実施状況	実施中
担当課	子育て支援課		

(5) 地域子育て支援拠点事業

P (Plan)	事業内容
	<p>乳幼児及びその保護者が相互に交流し、子育てについての相談対応、情報提供、助言等を行うことにより、家庭や地域における子育て機能の向上や子育て中の親の孤独感や不安感を低減するため、地域にて子育て支援の拠点を設置する事業。 令和2年度末現在、ひかりこども園、神愛福祉会、大阪商業大学、バンビーノハウスおもちゃ箱、そうび会の5か所へ委託することにより事業実施中。</p>
D (Do)	確保方策
	<p>ニーズ量に対する受け皿は確保できているが、今後は、出張ひろばなどに積極的に取り組み、より広く参加していただけるように努める。</p>

(単位:人日 毎年度3月末現在)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
量の見込み	17,232	17,097	16,934	16,473	16,022
確保方策	22,424	22,424	22,424	22,424	22,424
確保方策の実施結果	22,424				
実績	5,344				
決算額 (円)	44,620,000円				
事業実施経過	<p>平成11年10月1日 地域子育て支援センター開設                      平成20年4月1日 つどいの広場「ふじいでら」開設                      平成22年4月1日 つどいの広場「ユッタリユックリ」開設 *出張広場含む                      平成24年4月2日 つどいの広場「バンビーノハウスおもちゃ箱」開設                      令和2年4月1日 ぽけっとひろば(ふじみ保育園内)開設                      上記5か所の拠点において、地域子育て支援拠点事業を展開した。</p>				

C (Check)	年度	計画目標
	令和2年度	達成
	令和3年度	
	令和4年度	
	令和5年度	
	令和6年度	
課題		
<p>5か所の拠点の利用者がリピーターとなるような事業が実施されるよう、拠点事業者への支援が引き続き必要である。</p>		

A (Act)	今後の予定
	<p>今後とも拠点事業者との連携を今まで以上に維持し、またリピーターとなる保護者や子どもの増加を図るため、広報活動にもより一層注力したい。</p>

計画書記載	P89	実施状況	実施中
担当課	子育て支援課		



(6)子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業)※就学後

P (Plan)	事業内容
	子育ての手助けを受けたい人(依頼会員)と子育ての手助けを行いたい人(援助会員)が会員となって、子育ての援助を行う相互援助活動を支援する事業。 令和2年度末現在、センター1か所にて事業実施中。
	確保方策
	依頼会員と援助会員の適切なマッチングを支援し、地域での助け合いを促進していけるよう積極的な支援を実施する。

(単位:人日 毎年度3月末現在)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
D (Do)	量的見込み	134	131	128	125	119
	確保方策	245	245	245	245	245
	実施結果	245				
	実績	176				
	決算額(円)	(1,655,076) (2)-(2)-(2)子育て援助活動支援事業(病児・緊急対応強化事業除く)と合算				
	事業実施経過	平成14年度より、子育て支援課内にセンターを置き、事業を継続して実施している。				

年度	計画目標
令和2年度	達成
令和3年度	
令和4年度	
令和5年度	
令和6年度	

C (Check)	課題
	援助会員の確保や援助会員と依頼会員のマッチングが難しい。

A (Act)	今後の予定
	広報周知し、今後も援助会員及び両方会員の確保に努め、事業を継続する。

計画書記載	P89	実施状況	実施中
担当課	子育て支援課		

(7) 養育支援訪問事業、子どもを守る地域ネットワーク機能強化事業

P (Plan)	事業内容
	<p>養育支援事業とは、児童への虐待が疑われる家庭や育児不安を抱えている家庭、出産後の養育について支援が必要と思われる妊婦等、養育支援が特に必要な家庭を訪問し、養育に関する相談・指導・助言等を行うことにより、家庭での適切な養育を確保する事業。</p> <p>子どもを守る地域ネットワーク機能強化事業とは、要保護児童等対策地域協議会(子どもを守る地域ネットワーク)の機能強化を図るため、調整機関職員やネットワーク構成員(関係機関)の専門性強化と、ネットワーク機関間の連携強化を図る取り組みを実施する事業。</p>
D (Do)	確保方策
	<p>養育支援訪問事業について、事業内容を周知し、支援が必要な家庭の早期把握に努め、その家庭に対して必要な対応を行う。</p> <p>また、子どもを守る地域ネットワーク機能強化事業については、要保護児童等対策地域協議会での情報共有や、児童虐待や養育支援が必要な子どもや家庭に関する状況把握や対応の検討を通して、要保護児童等対策地域協議会や関係機関員の専門性の向上を図るとともに、他の会議組織との連携や日頃の交流を通して子育て・子育てに関する関係機関・団体との連携強化を図る。</p>

(単位:人 毎年度3月末現在)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
量の見込み	11	11	11	11	11
確保方策	11	11	11	11	11
確保方策の実施結果	11				
実績	4				
決算額 (円)	458,646円				
事業実施経過	<p>養育支援訪問事業については、担当の保育士1名を雇用し、実施している。</p> <p>要保護児童等対策地域協議会では、コロナ禍の影響で機関職員を集めての会議(代表者会議、実務者会議)や、研修・講演会は実施できなかったが、事務局会議12回を実施して支援体制の強化・向上を図った。また、庁舎ライトアップやパネル展示などを通じて、啓蒙啓発活動にも取り組んだ。</p>				

C (Check)	年度	計画目標
	令和2年度	達成
	令和3年度	
	令和4年度	
	令和5年度	
	令和6年度	
A (Act)	課題	
	<p>増加する虐待相談や養育支援を必要とする家庭への対応について、きめ細かく寄り添っていくには、関係するすべての機関に於いて常に研鑽が必要となり、連携への共通意識を保つ工夫が求められる。</p>	

A (Act)	今後の予定
	<p>関係機関と連携し、今後も継続していく。</p>

計画書記載	P90	実施状況	実施中
担当課	子育て支援課		

(8) 妊婦健康診査

P (Plan)	事業内容
	妊婦の健康の保持及び増進を図るため、妊婦に対する健康診査として、健康状態の把握、検査計測、保健指導を実施するとともに、妊娠期間中に必要に応じた医学的検査を実施する事業。
D (Do)	確保方策
	今後も全ての妊婦を対象に受診券(14回分)を配布して受診推奨に努め、助成を継続する。

(単位:人回 毎年度3月末現在)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
量の見込み	5,443	5,305	5,153	5,015	4,876
確保方策	5,443	5,305	5,153	5,015	4,876
実施結果	5,727				
実績	4,899				
決算額 (円)	42,739,214円				
事業実施経過	平成9年度より母子保健事業が府から市へ権限移譲され、妊婦健康診査の実施を開始。委託医療機関にて1回実施。 平成20年度より前期・後期の2回実施。 平成21年度より回数を14回に増加し実施。公費負担額1人当たり計37,500円。 平成23年度より公費負担額を1人当たり計51,500円に増額。 平成24年度より公費負担額を1人当たり計100,000円に増額。 平成28年度より公費負担額を1人当たり計116,840円に増額。 平成30年度より多胎妊娠の方に1人当たり5回分計30,000円を追加。				

年度	計画目標
令和2年度	達成
令和3年度	
令和4年度	
令和5年度	
令和6年度	

C (Check)	課題
	出生数が減少傾向であるため、事業量の増加は見込みにくい。市全体で安心して子どもを産み育てられるような対策をとることで、出産する方が増え、事業量の増加につながる事が考えられる。

A (Act)	今後の予定
	妊婦健診の適切な受診時期について説明し、必要な時期に妊婦健診を受診するよう勧奨していく。妊産婦が安心できるように助産師による妊娠届出時の全数の面接と相談・訪問を実施していく。また、妊娠後期にすべての妊婦に連絡を取り、出産準備や心配事などの様子を確認する。

計画書記載	P90	実施状況	実施中
担当課	健康課		

(9)乳児家庭全戸訪問事業

P (Plan)	事業内容
	生後4か月までの乳児のいるすべての家庭に保健師等が訪問し、子育てに関する情報提供や養育環境等の把握を行う事業。
	確保方策
	今後も、すべての家庭を訪問することを目標として、周知啓発に努め、事業を継続する。

(単位:人 毎年度3月末現在)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
D (Do)	量の見込み	397	387	376	366	356
	確保方策	397	387	376	366	356
	確保方策の実施結果	399				
	実績	399				
	決算額 (円)	781,050円				
	事業実施経過	平成20年度よりこんにちは赤ちゃん事業として実施				

年度	計画目標
令和2年度	達成
令和3年度	
令和4年度	
令和5年度	
令和6年度	

C (Check)	課題
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出生数が年々減少している。</li> <li>・地域との関わりが希薄化していたり、感染症の流行によりスムーズに訪問できないことがある。</li> </ul> 以上のことから、更なる事業の周知を図り、感染対策を強化し、理解を求めていくことが必要。

A (Act)	今後の予定
	妊娠届出や出生連絡票提出時の面接の機会を活用することに加えて、広報や子育てアプリ等に掲載し、本事業が受け入れられるよう事業の周知を図る。 訪問前に可能な限り電話にて体調確認し、了承を得てから訪問する。

計画書記載	P91	実施状況	実施中
担当課	健康課		

(10) 放課後児童健全育成事業

P (Plan)	事業内容
	小学校に通う児童のうち、保護者が就労等により昼間家庭にいない児童に対して、放課後に適切な遊びや生活の場を提供し、子どもの健全な育成を図る事業。
	確保方策
	放課後児童会を市立全小学校で実施しており、第二期計画では、ニーズの増大が予測されるので、これに対応できるよう学校施設を最大限に活用し、受け入れ体制の確保に努める。

(単位:人 毎年度3月末現在)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
D (Do)	<b>量の見込み</b>	691	723	748	770	776
	1～3年生	(592)	(610)	(617)	(629)	(623)
	4～6年生	(99)	(113)	(131)	(141)	(153)
	<b>確保方策</b>	790	790	790	790	790
	1～3年生	(630)	(630)	(630)	(630)	(630)
	4～6年生	(160)	(160)	(160)	(160)	(160)
	<b>確保方策の実施結果</b>	770				
	1～3年生	(620)				
	4～6年生	(150)				
	<b>実績</b>	534				
	1～3年生	(486)				
	4～6年生	(48)				
	<b>決算額 (円)</b>	115,960,562円				
	<b>事業実施経過</b>	平成25年12月、放課後児童会整備計画を策定。 平成26年9月、「藤井寺市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例」を制定(施行は平成27年4月より) 平成27年4月、整備計画に基づき道明寺東小学校において対象学年を6年生まで拡大。 平成28年4月、同計画に基づき道明寺小学校において対象学年を6年生まで拡大。 平成29年4月、同計画に基づき、藤井寺小学校及び道明寺南小学校において対象学年を6年生まで拡大。 平成30年4月、同計画に基づき、藤井寺南小学校及び藤井寺西小学校において対象学年を6年生まで拡大。 平成31年4月、同計画に基づき、藤井寺北小学校において対象学年を6年生まで拡大。 令和2年4月、藤井寺南小学校及び藤井寺西小学校において各1支援の単位を増設。				

C (Check)	年度	計画目標
	令和2年度	未達成
	令和3年度	
	令和4年度	
	令和5年度	
	令和6年度	
	課題	
	入会希望者の増加により、開設場所や人員の確保が課題となっている。	

A (Act)	今後の予定
	場所の確保については、共用教室としての使用も含め、引き続き学校との協議を行っていく。また、職員については、処遇改善が一定進んだことで、現在は運営に必要な人員は確保できているが、急な退職などに備え引き続き人員確保に努める。

計画書記載	P91	実施状況	実施中
担当課	生涯学習課		

(11)利用者支援事業

P (Plan)	事業内容
	子どもやその保護者、または妊娠している方が、教育・保育・保健や他の子育て支援事業等を円滑に利用できるよう相談に応じ、情報提供や助言、関係機関との連絡調整等を行う事業。
D (Do)	確保方策
	利用者支援については、令和2年度に母子保健型として事業を開始したため、今後は、関係機関等との連携により事業推進に努める。

(単位:か所 毎年度3月末現在)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
確保方策	1	1	1	1	1
確保方策の実施結果	1				
実績	1				
決算額 (円)	2,419,690円				
事業実施経過	令和3年1月12日よりふじいでら子育て世代包括支援センターを開設				

年度	計画目標
令和2年度	達成
令和3年度	
令和4年度	
令和5年度	
令和6年度	

C (Check)	課題
	利用者支援については、令和2年度に母子保健型として事業を開始したため、今後は、関係機関等との連携により事業推進に努める。

A (Act)	今後の予定
	妊娠届出書・出生連絡票提出時にすべての妊産婦に助産師が面接を行い、安心して出産・子育てができるように関係課と連携を進めていく。

計画書記載	P92	実施状況	実施中
担当課	健康課		

(12)実費徴収に係る補足給付を行う事業

P (Plan)	事業内容
	保護者の世帯所得の状況等を勘案し、保護者が支払うべき日用品、文房具、その他必要な物品の購入に要する費用または行事への参加に要する費用、等の一部を補助する事業。 また、令和元年10月よりスタートした幼児教育・保育の無償化にあわせ、子ども・子育て支援新制度に移行していない私立幼稚園の園児についても、副食費にあたる給食費の補助が新たに追加された。

(単位:人 毎年度3月末現在)

D (Do)		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	実施結果	実施				
	実績(対象者数)	21				
	決算額(円)	569,232円				
	事業実施経過	令和元年10月より開始した幼児教育・保育の無償化にあわせて事業を実施。				

C (Check)	年度	計画目標
	令和2年度	達成
	令和3年度	
	令和4年度	
	令和5年度	
	令和6年度	
	課題	
	計画目標について、達成している。	

A (Act)	今後の予定
	当該事業の対象施設は全て他市の施設であるため、対象者への周知方法や手続き等について、該当施設と連携を密にし、今後も事業を継続していく。

計画書記載	P92	実施状況	実施中
担当課	保育幼稚園課		